

にこにこ きらきら ゆめにむかって



おともがわ

学校報 No.34

保護者版

平成 29 年 11 月 2 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

ハローの会Ⅱ

23年間続けている大曲支援学校との交流会「ハローの会」の2回目を昨日本校で行いました。これまで、支援学校の友達に楽しんでもらおうと、各学年、学級活動の時間で話し合いを重ねてきました。魚釣りゲームや輪投げ、ペットボトルボーリングなど、各学年が趣向を凝らした「お・も・て・な・し」を準備し、楽しく交流を深めることができました。

「ハローの会Ⅰ」のときも感じたことですが、本校の子どもたちは、全員が支援学校の仲間の名前を覚え、実に自然に関わることができています。単発的な交流ではなく、兄弟学級のように毎年交流を重ねていることのよさです。その活動の中で、相手に対する思いやりの心や、障害を個性と捉えて受容していく寛容な心が自然に育まれているように思います。

グローバルなこれからの社会を生きていく子どもたちです。他者との違いを受け入れながら、よりよい人間関係を築いていくことができる豊かな人間性を育てるためにも、大切にしていきたい行事です。

支援学校の友達がバスで帰るのを、校舎の窓から手を振って見送った子どもたち。心がほっこりと温かくなりました。

